

2007年10月29日

三重県議会道州制分科会拡大勉強会

道州制の動向と府県のあり方について

今村 都南雄（中央大学）

はじめに～当面の動向をめぐって～

1．第27・28次地制調の審議をふり返って

1) 第27次地制調からの継続審議

2) 問われているのは都道府県制

2．道州は「憲法上の地方公共団体」か

1) 無視できるのか最高裁判決

2) 道州の政府形態と一律的導入への波及

3．「この国のかたち」の根幹にあるもの

1) 地方分権改革の総仕上げ？

2) 残る「主任の大臣による分担管理」の仕組み

第4回道州制分科会（拡大勉強会）配付資料一覧

平成19年10月29日

資料1 道州制のあり方に関する答申 平成18年2月28日 地方制度調査会（第28次）

資料2 道州制に関する論点メモ - 専門小委員会における調査審議経過 -
平成16年11月8日 地方制度調査会（第28次）

資料3 道州の各区域例の概況 平成17年11月25日 第28次地方制度調査会第33回専門小委員会

資料4 今後の地方自治制度のあり方に関する答申（「3.広域自治体のあり方」の部分を抜粋）平成15年11月13日 地方制度調査会（第27次）

資料5 [骨太の方針] 経済財政改革の基本方針2007 ~「美しい国」へのシナリオ~ 2007年6月19日閣議決定（関係部分抜粋）

資料6 第168回国会における福田内閣総理大臣所信表明演説
平成19年10月1日

資料7 憲法93条第2項にいう地方公共団体の意義（最高裁、昭和38年3月27日判決・昭和37（あ）900、刑集17巻2号121頁）

資料8 展望道州制（3）都道府県改革が先決 中央大学教授今村都南雄氏（経済教室）2004/12/24，日本経済新聞 朝刊，21ページ